

HEALTH CARE

The Newsletter of the Japan Health Care Dental Association

vol.20 no.2

(年間5回刊行・通巻111号)



日本ヘルスケア歯科学会

事務局 東京都文京区関口 1-45-15-104

Tel. 03-5227-3716

Fax. 03-3260-4906

URL <http://www.healthcare.gr.jp>

E-mail : center@healthcare.gr.jp

編集代表 田中正大

編集制作 有限会社 秋 編集事務所

学会入会金 歯科医師 5,000円

その他 3,000円

学会年会費 歯科医師 12,000円

その他 3,000円

郵便振替口座 00190-7-407895

名義 一般社団法人日本ヘルスケア歯科学会

銀行振込口座 三菱東京UFJ 江戸川橋支店

普 0051809

名義 一般社団法人日本ヘルスケア歯科学会

巻頭 ヘルスケア 20年	p.1	ヘルスケアミーティング2017案内	p.7, 16
コアメンバー who's who	p.2	ウイステリアProとアポイント管理職Ⅲ	p.8
オピニオンメンバー会議 報告	p.3	ウイステリアマイナーバージョンアップ案内 ..	p.13
告知板	p.5, 12	フォーラム	p.13
随筆4 愚痴を聞く犬	p.6	タバコフリーサミット・2017案内	p.15
第12期歯科衛生士育成プログラム 募集案内 ..	p.7	第14回 認証ミーティング案内	p.16

ヘルスケア 20年



藤木省三(日本ヘルスケア歯科学会 副代表)

1998年3月に日本ヘルスケア歯科研究会(以下、ヘルスケア)が設立されてもうすぐ20年になろうとしています。この20年間のヘルスケアを振り返って、私たちの活動の意味を再確認しておきたいと思います。

設立当時、日本は北欧などのう蝕予防先進国と比較して子どものう蝕罹患率が高く、その状況を根底から変えるために「人々が生涯にわたって快適な咀嚼と自由な会話と若さと尊厳に満ちた微笑みを維持することができるように(設立趣旨より抜粋)」を目的として当会が設立されました。

その頃、カリオロジーの進歩により、う蝕という疾患は結果としての「う蝕」を指すのではなく、「脱灰と再石灰化の均衡が崩れた結果、歯の硬組織からカルシウムとリン酸塩が唾液中に喪失するプロセス」であることが明らかにされつつありました。私たちはいち早くその病因論の進化を知り、毎日の臨床に取り入れました。つまり、う蝕のリスクコントロールこそが真のう蝕治療であり、う蝕症の結果としての「う蝕」の修復をう蝕治療と考えていた当時の歯科界を変える試みだったのです。

しかし、リスクコントロールを実践するに当たって、う蝕リスク検査をおこなうことに拘りすぎた時代がありました。その結果、う蝕リスク検査をおこなうことがヘルスケアだと誤解を生んだ時期もありますが、ヘルスケア研究会がおこなった最も重要なことは、修復中心のう蝕治療から病因論に沿ったう蝕治療に180度考え方を転換させたことです。歯周病に関しても、2010年以降に歯周炎が生体と細菌の均衡が崩れることによって生じるという考え方に整理されてきました。ヘルスケアが20年前から提唱してきた、歯周基本治療とメンテナンスの重要性が正しかったことがわかります。

もう一つヘルスケア設立から続いている重要な事柄が、歯科診療の在り方です。「病因論に基づいた診療(リスクコントロール)」「規格性のある記録と検証」「チーム医療」「定期管理(メンテナンス)」によって、う蝕のコントロール、初期から中等度の歯周炎の治療と管理をおこなうことを診療室の基本と考えています。それは今でも変わりません。

研究会設立からの20年間に時代は大きく変化しました。う蝕の罹患率、喫煙率、国民の歯科に対する意識や健康観、寿命、そして健康保険制度も変わりつつあります。

う蝕の罹患率は、今では平均的な12歳DMFTは北欧と肩を並べるまでになりました。し

重要なご案内

● 以下の同封物をご確認ください。

1. 2017年度会費振込用紙

当学会の会計年度は、1月から12月までです。2017年度会費の払い込み用紙を同封いたしましたので、お近くの郵便局からお早めにお払込みくださいますようお願い申し上げます(行き違いになりましたらご容赦ください)。

2. HyG Times no.35

3. ヘルスケア実践セミナー案内

4. 第14回 認証ミーティング案内

5. 歯科衛生士育成プログラムパンフ

6.ヘルスケアミーティング2017案内

催しものご案内

① 第1回東京ベーシックセミナー

日時: 2017年5月21日

会場: 東京八重洲ホール地下ホール

② 認定歯科衛生士実技検定会

日時: 2017年6月11日

会場: 太陽歯科衛生士専門学校

③ 第14回認証ミーティング

日時: 2017年7月2日

会場: 千里ライフサイエンスセンター

④ ヘルスケア型診療導入セミナー

日時: 2017年7月30日

会場: ハーネル仙台

かし、地域によってはまだ罹患率が高いところもあり、また12歳以降は徐々にう蝕も増加していきます。まだまだう蝕予防に関して課題が残っていると同時に、う蝕罹患率が高かった時代には力を注げなかった初期う蝕の問題や中心結節に代表されるようなう蝕以外の子どもの歯の問題もあります。昨年のヘルスケアミーティングでも取り上げましたが、私たちの役割は大きいと思われると思います。

喫煙率も徐々に減少しています。喫煙者の歯周治療は決して簡単ではありません。しかし、非喫煙者の場合、適切な歯周基本治療とメンテナンスでほぼ良好な結果が得られます。若い世代の喫煙率が下がってきた時代だからこそ、私たちの役割もますます重要になっていると思います。

国民の意識も変わってきたと思います。健康でありたいと思う方、ネットなどで様々な情報を持ってから来られる方、様々な患者が来院されますが、私たちのように規格性のある資料を基にする診療を行うことで、より強い信頼関係ができる時代になっていると思います。今後ますます、私たちのような健康志向の診療所が望まれる時代になると思います。

来院される患者さんの寿命もこの20年で随分と延びたように思います。私の診療室では、90歳を過ぎてもお一人で来院される方もおられます。昔だったら40歳、50歳で装着した修復物と人間の寿命が同じくらいだったかもしれませんが、85歳を過ぎても普通に来院される患者さんが増えた現在では、修復の考え方も変えなければならぬと感じています。長寿社会だからこそ、若い頃のう蝕予防、歯周病予防、そして最小の修復技術が今後さらに重要になってくるのではないかと思います。

そして、健康保険制度（診療報酬体系）も変わりつつあります。これまで便宜的に算定してきた予防ケアや定期管理について、

2016年の改定で「かかりつけ歯科医機能強化型診療所」という施設基準と、「エナメル初期う蝕管理」「歯周病安定期の治療(SPT)」という仕組みが新設され、厚労省は大胆に疾病保険の枠組みを方向転換し始めたのです。これは有病率の低下や現在歯数の増加、そして国民の意識の変化に伴うものですが、おそらくは私たちがかかりつけ歯科医としての実績を積み重ね、定期管理の効果を実証してきたことが、この方針転換に少なからず寄与しています。

このように、設立から20年が経過した現在こそ、日本ヘルスケア歯科学会の役割はますます重要になっていることがわかります。

話は変わりますが、最近、ヘルスケアに3年前に転換した神戸市の若い歯科医師仲間から無理矢理5台目のチェアを入れたと聞きました。メンテナンスの患者が増えるにつれて予約が取りにくくなる話もよく聞きます。このように、私たちの歯科診療は多くの患者さんに受け入れられることは明らかです。

しかし、私は歯科大学に行く機会もあるのですが、彼らは今後の歯科医療に不安を抱えています。そのときに、ヘルスケアの若い診療所の様子を伝えると、一様にホッとする表情を見せます。この時代において、当学会は若い歯科医師たちの希望でもあると思います。

ざっと20年を振り返ってみましたが、歯科界を変えるという理念は設立当時から今も変わりません。特に、病因論の理解によって、目指すべき国民の口腔状態（修復物がいっばいの口腔ではなく、より健康な口腔）、診療室の形態（歯科医師中心の診療室ではなくチーム医療の診療室）など多くの事柄が違ってきます。次の10年に向けて歯科界をどのように変えていくべきか、みなさんとともに考えていきたいと思っています。



コアメンバーWho's Who



若い歯科医療従事者に広く知ってもらいたい

林 浩司（真岡市開業）

今回のオピニオンメンバー会議で河野正清さんのご推薦によりコアメンバーに選出されました林 浩司です。

私は1996年に日本大学歯学部を卒業し、2004年に実家のある栃木県真岡市で開業しました。その年に「日本ヘルスケア歯科研究会」に入会し、2011年に認証診療所へ、その年からオピニオンメンバーになり学会と関わってきました。まさかその後、このような立場になるとは夢にも思いませんでした。

今回コアメンバーの任命に至り、この学会の経緯を考慮するため過去のニュースレターを読み返してみました。当学会の様々な歴史を、研究会から学会・法人化設立までの経緯、認証診療所の重要性、歯科衛生士業務の育成と確立、学会誌

の改革と充実等々、さっと読み返しただけで、学会の様々な発展を垣間見ることができました。

巻頭ページを読んでいくと2011年のvol.13 no.6に秋元秀俊さんの「ヘルスケア歯科とは…」、2015年のvol.17 no.4に杉山精一代表の「日本ヘルスケア歯科学会って何ですか?」という記事がありました。一般の国民や歯科医療従事者にとって、ヘルスケア歯科って何ですか、どのような学会なのかを記事にしたものです。

自分の思いは、この素晴らしい「日本ヘルスケア歯科学会」の趣旨を若い歯科医療従事者に広く知っていただき会してもらいたい、ということです。当学会の会員数が毎年減少していくなかで、国民だけではなく歯科業界でも広く啓蒙し少しでもお役に立てることを考えていきたいと思っています。よろしく願い申し上げます。

【第4期】第1回 オピニオンメンバー会議 報 告

3月5日（日）午前10時30分、東京八重洲ホール 地下ホールにて、今期最初のオピニオンメンバー会議が開催されました。代表杉山精一の挨拶の後、議長に齋藤 健さんを選出し、オピニオンメンバーの定数64名に対し、出席43名、欠席21名うち委任状19（議長委任16、その他3）で会議の成立が宣言され、議事録署名人に澤幡佳孝さん、落合真理子さんが選任され、議事に移りました。

議事録はホームページをご参照ください。

第1号議案 平成28年度事業報告および決算報告

(1) 平成28年度事業報告

平成28年度のコアメンバー会議、ニュースレターおよび会誌の発行、ホームページによる情報発信のほか、主な事業は以下のとおり。

- 2016.2.21 ウィステリアベシックセミナー
- 2016.3.13 オピニオンメンバー会議併催セミナー
長崎大学の久保先生による「根面カリエス」のセミナーを実施
- 2016.6.12 カリエスリスクマネジメントセミナー
当会がその改定の下支えとなった初期う蝕の管理にかかる診療報酬規定の改定に伴い、杉山さんを中心に小冊子を作成しセミナーを実施した
- 2016.7.17 札幌ワンデーセミナー
- 2016.7.3 認証ミーティング 併催セミナー
- 2016.7.17 札幌ワンデー
- 2016.7.31 チーム医療実践セミナー（仙台）
- 2016.10.9 オピニオンメンバー会議
- 2016.10.24 コアメンバー会議（リアルコア会議）
- 2016.10.9-10 ヘルスケアミーティング2016
- 2016.12.4 大阪ワンデーセミナー

以上の各催しの収支は別表Aのとおり。歯科衛生士育成コースおよび宿泊型実践セミナーの収支は会計年度をまたいで計算すべきものなので、前年の収支をアミ掛けで示している。

(2) 平成28年度決算報告

平成28年度の経常収益は25,731千円（対前年度比5千円減）、経常費用は25,674千円（対前年度比3,482千円増）となり、正味財産は、前年比微増（56千円増）となった（昨年は前年比約3,544千円増）。

- ・収入では、受取会費は微減（約120千円減）、事業収益は微減（86千円減）うち企画商品販売収入は増加（154千円増）。
- ・会員数は、前年に対し歯科医師正会員の入会者が52人（前年は54人）で805人（前年比19人減少）、歯科衛生士は入

会者82人（前年は14人）で339人（前年比50人増加）。

- ・費用では、事業経費が大幅増加（3,667千円増）したが、これは事業費のうち旅費交通費（2,201千円増）、諸謝金（985千円増）の増加によるもの。これは、前年末に収入が計上された歯科衛生士育成コースおよび宿泊型実践セミナーの費用が会計年度をまたいで支出され、28年度に費用が偏ったことによるもので、見かけ上、27年度がプラスに、28年度がマイナスになった。
- ・なお、事業収益のマイナスが生じたため、消費税は還付となる（前年は約110千円支払ったが、今年は約950千円戻ってくる予定）。

(3) 監査報告（鈴木正臣監事）

以上、質疑の後、挙手多数により承認された。

第2号議案 第4期コアメンバーの選出

定款24条に基づき社員総会（通常オピニオンメンバーと呼んでいる）において、第4期の理事および監事を選任した。「コアメンバーおよび監事選出規定」にしたがって、2月22日まで受け付けた理事（または監事）の立候補者、被推薦者についてオピニオンメンバーの信任投票を行った。なお、現在のコアメンバーのうち、河野正清さんは留任を辞退する意志を示され、他は留任の意志を示した。また、林浩司さんが新任候補者として推薦（推薦人；河野正清）を受け、以下のとおり第4期コアメンバーが決定した。

留任	田中正大	98-0291	埼玉県川口市
	藤木省三	98-0296	兵庫県神戸市
	秋元秀俊	98-0330	東京都文京区
	千草隆治	98-0538	福岡県北九州市
	杉山精一	98-0670	千葉県八千代市
	岡本昌樹	98-0863	栃木県栃木市
	斉藤 仁	99-0186	北海道札幌市
	高橋 啓	M3-0090	愛媛県南宇和郡
新任	林 浩司	M4-0346	栃木県真岡市
監事	鈴木正臣	98-0965	埼玉県蓮田市

第3号議案 平成29年度事業計画

- 2017.2.19 ウィステリアセミナー（神戸）
- 2017.5.21 東京ベーシックセミナー（東京）
- 2017.6.11 認定歯科衛生士検定会（東京）
- 2017.7.2 認証ミーティング（大阪）
- 2017.7.30 仙台セミナー①（仙台）
- 2017.9.10 歯科衛生士 相互実習研修会（東京）
- 2017.9.17-18 ヘルスケア実践セミナー1回目（大阪）
- 2017.10.8-9 ヘルスケアミーティング2017（秋葉原コンベンションホール）
テーマ「変化を診るメンテナンス」
招待講演 高橋信博教授（東北大学）
招待講演 福島正義教授（新潟大学）
- 2017.11.12 ウィステリアセミナー（福岡）
- 2017.11.19 歯科衛生士 相互実習研修会（東京）
- 2017.11.26 仙台セミナー②（仙台）

- 2018.2.4 認定歯科衛生士検定会（東京）
- 2018.2.11-12 ヘルスケア実践セミナー2回目（大阪）
ほか
認定歯科衛生士の検定会（関西1回）
相互実習研修会（関西未定）
歯科衛生士育成コース
9月23, 24日（土祝, 日）, 1月7, 8日（日, 月祝）,
3月3, 4日（土, 日）
ほか
ニュースレターの発行 5回
学会誌の発行 1回
- 予算は、各科目につき対平成28年度決算比100%を設定するが、20周年事業予算として20万円を計上することが決まった。20周年事業は、「20周年記念特集委員会」を設置し、その委員長に鈴木正臣さんが推挙され、満場一致で決定した。

別表A

DH育成プログラム（研修会）					DH育成プログラム（基礎コース・実技検定・再検定）				
開催日	2016/2/28 (中止)	2016/9/11	2016/12/4	研修会合計	2015/11/14	2016/1/10、11~ 2016/3/20、21	2016/11/19、20	2016/6/5、7/10	
セミナー名	関西圏歯科相互実習検定会	口腔内写真撮影相互実習研修会	関西圏歯科相互実習研修会		第10期歯科衛生士育成プログラム	第10期歯科衛生士育成プログラム/再検定/実技検定	第11期歯科衛生士育成プログラム/再検定/実技検定	第3・第4期認定歯科衛生士実技検定	再検定
収入合計	0	280,000	390,000	670,000	4,100,000	35,000	3,025,000	120,000	125,000
支出合計	216	385,564	252,705	638,485	1,250,101	2,124,844	1,006,020	1,012,028	3,602
収支差額	-216	-105,564	137,295	31,515	2,849,899	-2,089,844	2,018,980	-892,028	121,398

その他セミナー									
開催日	2016/2/21	2016/3/13	2015/11/22-23	2016/4/23-24	2016/6/12	2016/7/3	2016/7/17	2016/7/31	2016/12/4
セミナー名	ウィステリアベーシックセミナー	オビニオンメンバー開催委員会	帯広圏ヘルスケア実践セミナーin大森	帯広圏ヘルスケア実践セミナーin大森	カリエスリスリクマネジメントセミナー	第13回総務ミーティング&講演会	札幌ワンデーセミナー	チーム医療実践セミナー-仙台	大阪ワンデーセミナー
収入合計	402,000		1,280,000		229,000	54,400	655,000	324,000	985,000
支出合計	285,364	172,063	644,460	574,584	488,589	352,611	935,588	491,743	559,939
収支差額	116,636	-172,063	635,540	-574,584	-259,589	-352,611	-280,588	-167,743	425,061

併催セミナー

同日午後1時30分より、併催企画として「電子タバコに健康被害はあるか？」と題し、加藤智崇先生（福岡歯科大学）による学会共同研究の結果報告「禁煙後の歯肉の色調変化」と望月友美子先生（対がん協会）による講演「脱タバコ社会における電子タバコの登場」が行われた。

加藤先生は、学会会員診療室から提供を受けた口腔内写真を資料として使った禁煙による歯肉の色調変化の研究について報告した。望月先生は、新しく登場し情報に混乱のある電子タバコについて、どうとらえるべきか解説した。

参加費：会員歯科医師／歯科衛生士／その他 2,000円
非会員 3,000円



2016 年度決算の概略

	2015年度	2016年度	増減額
現預金	62,239,742	62,011,960	△ 227,782
未収金	0	40,000	40,000
前払金	139,689	48,928	△ 90,761
未収消費税等			0
棚卸資産	1,837,026	3,086,982	1,249,956
有形固定資産	596,651	499,898	△ 96,753
リース資産	434,700	289,800	△ 144,900
資産合計	65,247,808	65,977,568	729,760
未払金	3,237,059	3,010,276	△ 226,783
前受金	75,000	74,000	△ 1,000
預り金	40,272	117,091	76,819
前受会費	8,149,000	9,196,000	1,047,000
前受入会金	52,000	90,000	38,000
未払法人税等	70,000	70,000	0
未払消費税等	116,300	0	△ 116,300
リース未払金	446,775	301,875	△ 144,900
負債合計	12,186,406	12,859,242	672,836
正味財産	53,061,402	53,118,326	56,924

前年度対比要約（資産・負債・正味財産）

	2015年度	2016年度	増減額
受取入会金	312,000	521,000	209,000
受取会費	11,741,000	11,621,000	△ 120,000
事業収益	13,364,240	13,277,660	△ 86,580
受取寄付金	217,870	215,430	△ 2,440
雑収益	101,783	96,450	△ 5,333
収益合計	25,736,893	25,731,540	△ 5,353
事業費	13,464,082	17,318,021	3,853,939
管理費	8,728,398	8,356,595	△ 371,803
費用合計	22,192,480	25,674,616	3,482,136
当期正味財産増減額	3,544,413	56,924	△ 3,487,489

前年度対比要約（収益・費用）

開催日	2016/10/9・10日		
会場	秋葉原コンベンションホール		
収入	参加者数	参加費	
歯科医師			1,221,000
会員	78	12,000	936,000
非会員	19	15,000	285,000
スタッフ			963,000
会員	103	5,000	515,000
非会員	56	8,000	448,000
学生	5	0	0
懇親会費			355,500
出展料	79	4,500	355,500
HC使用	8	20,000	160,000
			-24,000
収入合計			2,675,500
支出	部数	金額	
旅費交通費			367,344
通信運搬費			77,801
什器備品			172,260
消耗品			9,847
印刷製本費			373,896
フライヤー	1,800	43,200	
抄録	400	160,704	
他印刷代		169,992	
講師謝金			60,000
会場費			1,287,090
宿泊費			59,000
外注作業費			5,400
HP更新作業			2,160
会議費（御弁当代）			50,230
懇親会費			422,304
その他（振込手数料）			3,690
支出合計			2,891,022
収支差額			-215,522

ヘルスケアミーティング 2016 収支概要

監査報告書

平成29年2月16日

一般社団法人 日本ヘルスケア歯科学会 御中

一般社団法人 日本ヘルスケア歯科学会

敬事 本正 啓

私は、一般社団法人 日本ヘルスケア歯科学会の平成28年1月1日から平成28年12月31日までの第6期決算事業年度につき、下記の計算書類について監査を行った。

記

- 実施事業会計の正味財産増減計算書及び貸借対照表
その他会計の正味財産増減計算書及び貸借対照表
- 内訳書

この監査にあたって、私は、一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠し、通常実施すべき監査手続を実施した。

監査の結果、学会の採用する会計処理の原則及び手続は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準及び定款（寄付行為）に準拠し、また、計算書類の表示方法は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているものと認められた。

よって私は、上記の計算書類が一般社団法人 日本ヘルスケア歯科学会の第6期の収支及び正味財産増減の状況並びに同事業年度末現在の財産の状況を適正に表示しているものと認める。

○第1回東京ベーシックセミナー
日時：2017年5月21日（日）
場所：東京八重洲ホール 地下ホール
参加費：会員歯科医師 8,000円
非会員歯科医師 12,000円
会員スタッフ 3,000円
非会員スタッフ 6,000円

参加費（昼食代込）：
開業医 15,000円
勤務医・医局員 5,000円
学生・研修生・大学院生 1,000円
特別講演：「う蝕減少社会における歯科
医院経営の健全化について」相田 潤（東
北大学 准教授）

「ヘルスケアの実践がよく理解できた」
「仲間ができた」「いいアドバイスがもら
えた」と好評を博した宿泊型セミナーの2
回目です。
場所：コスモスクエア国際交流センター
（大阪）
参加費：60,000～70,000円（予定）
※参加費に宿泊代・食事代を含む。
お問い合わせ：日本ヘルスケア歯科学会
事務局（center@healthcare.gr.jp）

○ヘルスケア型診療導入セミナー
真のホームデンティストを目指そう！
日時：2017年7月30日（日）
9:30～16:30
場所：ハーネル仙台
対象：歯科医師向け

○第2回ヘルスケア実践セミナー
日時：
PART 1 2017年9月17・18日（日・月祝）
17日午後～18日正午
PART 2 2018年2月11・12日（日・月祝）
11日午後～12日正午
PART 1, PART 2とも全日程ご参加ください

敬称略



愚痴を聞く犬

浪越建男（三豊市開業）

2月頼りなく差し込む陽の中で、犬が静かに逝った。4、5日前から餌にも口をつけず、時折の水を飲む音も弱々しくなっていた。声をかけるとゆっくりと立ち上がり、差し出す手に鼻を近づけにくる姿が愛おしい。その日朝、顔を覗き込んだ時の涙を浮かべ振り返る反応に、家族には「もう危ないかもしれない」と言い残し仕事に出かけた。それから間もなく息を引きとったと連絡が入る。

職場から急いで自宅に駆け戻ると、まだ温かい。亡骸に手をやり、「ご苦労さま、ありがとう」とだけ告げた。犬の容態を気にかけていた80歳の母親が、昼休みに軽トラックをのろのろと運転しながらやってきたが、到着した時にはすでにペット葬儀社が運び去った後だった。最期の姿も見送れないまま、犬小屋の前に無言でたちすくむ白髪と、しなやかな枝に咲くうす桃色の椿の花が、冬の風にかすかに揺れ、映画のワンシーンのように心に刻み込まれた。

人は歳を重ねるほど多くの別れを経験し、日々悩みに対応しながら生きていく。悩みや悲しみには大きさがあり、風船のように膨らんだり、萎んだり、時には複数が押し合いながら心の中を占領していく。しかも重さを感じられるのは何故だろう。この厄介者への対処は、時として大変な作業となることがある。

最近曾祖母や祖母が、戦争や事故でこどもを失うという天地のひっくり返る程の悲しみを、どのようにして乗り越えて来たのか、不思議にさえ思う。彼女たちの悲しみに比べれば、私の日々の悩みなど取るに足らない小さなものと考えてはみるものの、ついつい愚痴が出てしまう。だが愚痴を聞くのは楽しいことではないので、話す相手やタイミングを選ばなくてはならない。

この10年間私の愚痴をいちばん聞いてくれたのはこの犬である。餌を食べている時や散歩中、「そうだろ」「どう思う」と問いかけると、目を合わせ困ったようにじっと見つめ返すだけだった。思い浮かぶ言葉のほとんどは、自分の頭の中だけのもので、口にする事は無く、このふたことを聞かせるだけで、心が軽くなった。実は同じような役割をまわりの何かが果たしていることが、案外多いのかもしれない。猫だったり、草花だったり、時には鉛筆さえも。

犬が逝って暫く経ったある日、1行だけの悩みメールを姉に送ってみると、夜道帰宅途中に返信メールが届いた。「星空を見上げてみなよ。悩みは小さい、小さい」とある。それに続く「ここは都会やからオリオン座しか見えんけど…」に苦笑しながら、立ち止まり天空をぐるりと見渡した。星の煌めきに目を奪われていると、右手の中のスマホの明かりが気になる。電源を切ろうと俯いた膝横に「愚痴をきく犬」が一緒に空を見上げているように感じた。「どう思う」とつぶやく。





第12期生(2017年度)募集のご案内

2017年度歯科衛生士育成プログラムの受講受付を開始します。受講ご希望の方は、事務局までファックスにてお申し込みください。学会ホームページ、スマートフォンからお申し込み可能です。なお、基礎コースおよび認定実技検定会を受講または受検される場合には、日本ヘルスケア歯科学会学会 会員であることが必須です。

※詳細は今号 (vol.20 no.2) に同封のパンフレットをご参照ください。

基礎コース

定員 20名

受講資格：学会会員

日程： 1 / 2日目 2017年 9月 23日(土祝), 24日(日)
 3 / 4日目 2018年 1月 7日(日), 8日(月祝)
 5 / 6日目 2018年 3月 4日(日), 5日(月祝)
 会場： 神戸常盤大学(神戸市)
 受講費： 150,000円 / 歯科衛生士1名
 申込締切： 9月8日(先着順)

歯科衛生士研修会

定員 各24名

受講資格(共通)：

学会会員, 診療所会員

口腔内写真撮影相互実習研修会

日程： 2017年 9月 10日(日)
 会場： 太陽歯科衛生士専門学校(東京・日暮里)
 参加費： 会員 20,000円 非会員 26,000円
 申込締切： 8月25日(先着順)

歯周組織検査相互実習検定会

日程： 2017年 11月 19日(日)
 会場： 太陽歯科衛生士専門学校
 参加費： 会員 20,000円 非会員 26,000円
 申込締切： 11月2日(先着順)

認定歯科衛生士実技検定会

定員 16名(再検定者含む)

受検資格：学会会員

第6回 日程： 2017年 6月 11日(日)
 会場： 太陽歯科衛生士専門学校
 申込締切 5月26日(先着順)
 第7回 日程： 2018年 2月 4日(日)
 会場： 太陽歯科衛生士専門学校
 申込締切 1月19日(先着順)
 受験料：各回 15,000円 再検定 5,000円



ヘルスケアミーティング 2017

「変化を診るメンテナンス」

日時： 2017年 10月 8・9日(日・月祝)

会場： 秋葉原コンベンションホール(東京・千代田区)

- 2日目 講演1 口腔内バイオフィルムを理解する「何がいるか?」から「何をしているか?」へ
 高橋信博(東北大学歯学部 教授)
 講演2 根面う蝕を知る
 福島正義(新潟大学歯学部 教授)

ウイステリアProとアポイント管理職を 使ってみよう！ III (その8)



藤木省三（日本ヘルスケア歯科学会副代表・神戸市開業）

* 基本的な注意 *

- ※ウイステリアなどのファイル名を変えないでください
- ※バックアップは毎日必ずとりましょう（日付ごとに一定期間分を残しましょう。上書きコピーはNG!）
- *バックアップが必要なファイルおよびフォルダ*
- ・ウイステリア Photo50 ・アポイント管理職3

- ・来院履歴 5 ・唾液量 5 ・抜歯履歴 5 ・処置履歴 5
- ・PerioAssistant5 ・XRAssistant111
- ・〈NewFile〉フォルダ（ウイステリアに取り込んだ画像の保存フォルダ）
- ※旧バージョンのウイステリアをご使用の場合はファイル名が一部異なります。

口腔内写真を活用してみよう

患者との信頼関係の構築

「ヘルスケア診療を始めたいのですが、何から始めるべきですか？」と質問を受けたときは、必ず「口腔内写真から始めましょう」と答えます。それほど口腔内写真は重要だと考えています（その次は、デンタルX線写真です）。なぜ重要かといえば、患者さんとの信頼関係の構築に不可欠だと思うからです。私の診療室では、写真を撮影する際には「当院では、患者さんのお口の様子をきちんと説明することを大切にしています。そのために写真を撮らせてください」と伝えているのですが、すべては信頼関係を早く構築するためです。

ほとんどの患者さんは自分の口の中がどのようになっているかわかっておられません。そのときに、大きくモニターで説明することでわかっただけのことがたくさんあります。ウイステリアでは9枚全体像はもちろんのこと、各部分を拡大して見てもらうことができます（図1）。

患者の信頼関係を作るには、部分の様子を記録しておくのも役立ちます（図2）。ウイステリアでは、写真の枚数の他に任意のマークを入力することができます。その機能を利用して、全体像を記録した写真と部分を記録した写真の印を変えておくことでわかりやすくすることができます（図3）。

今、若いヘルスケア仲間の診療室では、診療室に40インチクラスの大画面モニターを設置して、口腔内写真やデンタルX線写真を患者さんに見てもらおうのが流行っています（図4-6）。今のバージョン



図1 初診時29歳、女性。海外から留学中の方だったが、頬側はある程度磨けていたが口蓋側、舌側の磨き残しが目立っていた。口腔内写真で見ってもらうことによって、理解していただいた。

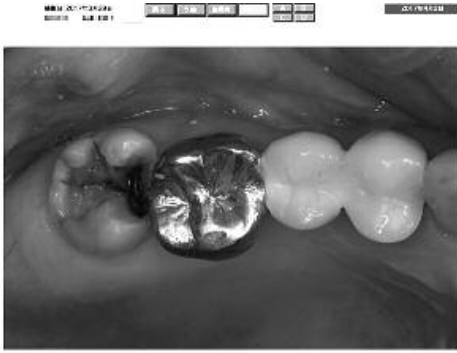


図2 咬合時に痛むと主訴があったためにインレーを除去したところ近遠心的に破折線がみられた。写真を撮影して説明することで理解を得られた。

ンのウイステリアでは、大きなモニターにも対応できるようになっています。大きな画面で自分の口の中の様子が映し出されていると、みなさんとも興味を持たれるようです。

診療の補助

口腔内写真は患者さんに説明するだけではありません。私たちの日常の臨床にも不可欠です。私の周りのヘルスケア仲間では、サブカルテを毎日読むことと翌日の患者の予習をすることが普通になっています。その予習の際に口腔内写真が不可欠です。ウイステリアとアポイント管理職を組み合わせると、アポイント画面から2回のクリックで目的の患者の口腔内写真表示画面に移動できます(図7, 8)。

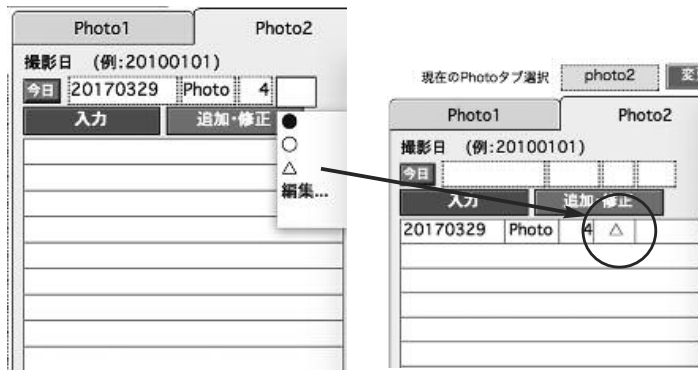


図3 ウイステリアでは、写真の種類を区別できるようにマークを入れることができる。この場合では、部分的な説明のための写真は△のマークを入れている。

コンジットレジン充填ひとつとっても、歯の形態など詳細にわかるので圧排コード、マトリックスなど準備する機材まで確認が可能です。いつでもどこでも、簡単に口腔内写真を見ることができるところ、より多くの場面で活かすことができます。



図4 たきさわ歯科クリニック (青森市)

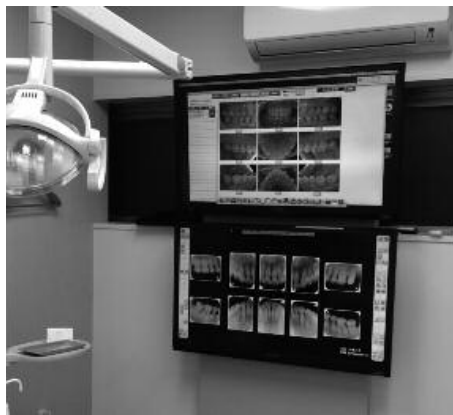


図5 西すずらん台歯科クリニック (神戸市)



図6 やまもと歯科クリニック (神戸市)

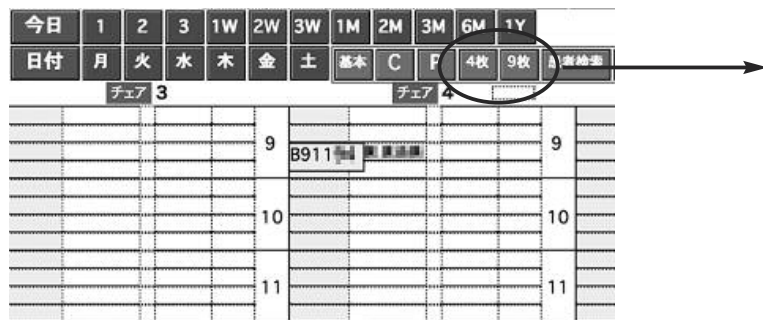


図7 ①アポイント画面のカルテ番号をクリックして反転させる ②「9枚」あるいは「4枚」ボタンをクリックすると図8のように写真表示画面に移動する。

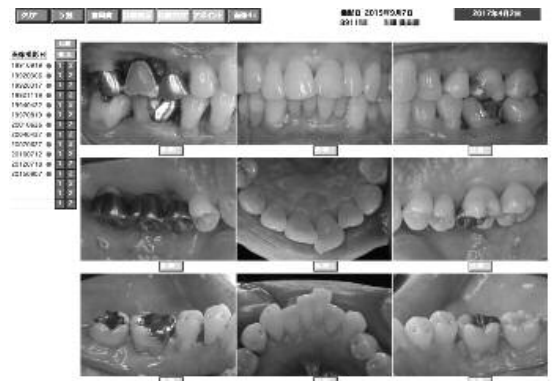
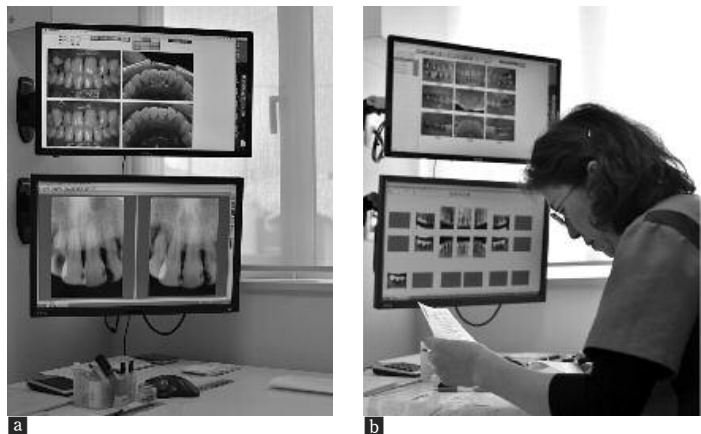


図8 9枚写真画面

予習するのは歯科医師だけではなく、歯科衛生士も TBI や SRP、あるいはメンテナンスに備えて予習が必要です。予習しているからこそ適切に、的確な処置ができます。図 9a のように、スタッフが使う部屋でもウイステリアとデンタル X 線写真が使えるように工夫している会員がおられます。この診療室では、二つの資料を見ながら、デンタル X 線をトレースして SRP に臨んでいます (図 9b, c)。



時間軸での症例の振り返り

ここまで説明してきたことは、ある時間断面での利用法でした。おそらくこういう使い方は他のソフトでもできると思います。ウイステリアが得意なのは、時間軸を考慮した比較写真を簡単に表示することです。

新人の歯科衛生士が仕事が楽しくなるのは、自分が行ったことの成果がでたときだと私は信じています。TBI を行って歯肉の炎症が消退した、適切な TBI によって歯肉退縮が改善した、SRP を行ったあと歯肉がいったん落ち込んだが、徐々にクレーピングしてきた、数え切れないほどの小さな成功体験があるはずですが、口腔内写真はそれを実感できる重要な役割を果たします。比較写真を表示するためには、比較したい日付の写真を表示させて「1」ボタンと「2」ボタンをクリックするだけで、後は「比較」をクリックすれば簡単に同一部分の比較を出すことができます (図 10)。

患者さんによっては「歯並びが急に変わってきた」と言われたりすることもあります。そのような場合も過去の写真と比較して比べてもらうことで納得してもらえます。現在のウイステリアでは、4 枚まで記憶させて表示させる機能も備わっています。同一部位を 4 枚表示させて経過と共に起こる変化を見ることもできます (図 11)。

プレゼン作成

院内の症例検討会をおこなう、歯科医師会やスタディグループでお話をするなどプレゼンを作る機会があると思います (図 12)。ウイステリアはその際のお手伝いの機能も付けてあります。症例のタイトル作成用画面と、4 枚法、9 枚法の口腔内写真をまとめて表示する画面です (図 13)。どちらも、スクリーンショットを撮るだけでプレゼンに使えます。

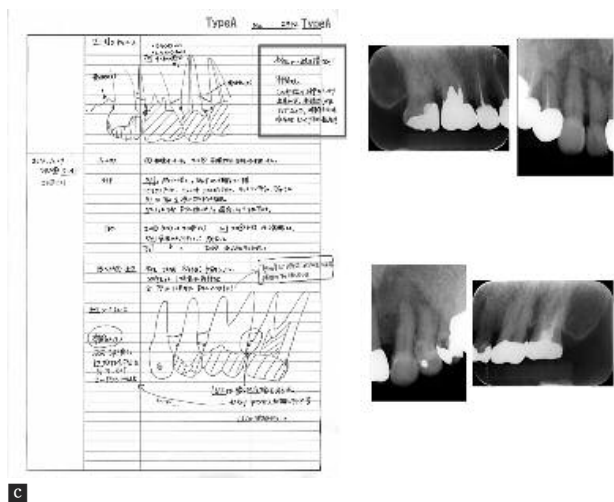


図 9 たきさわ歯科クリニックのスタッフの仕事ルーム (a)。歯周治療を行う前に、口腔内写真とデンタル X 線写真をみてトレースを行ってから SRP に臨んでいる (b, c)。

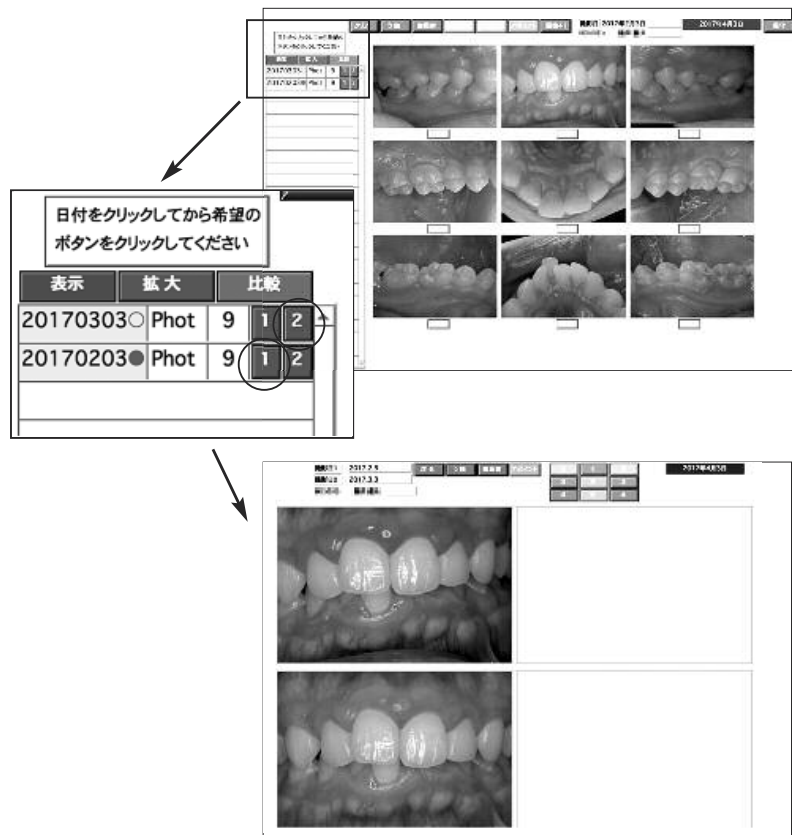
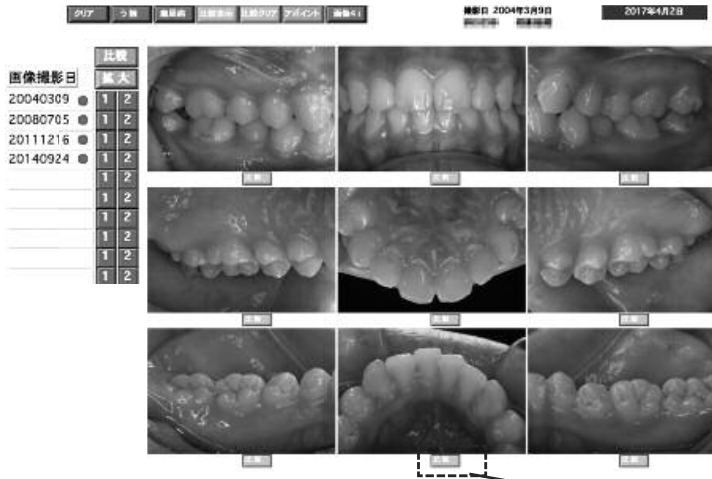
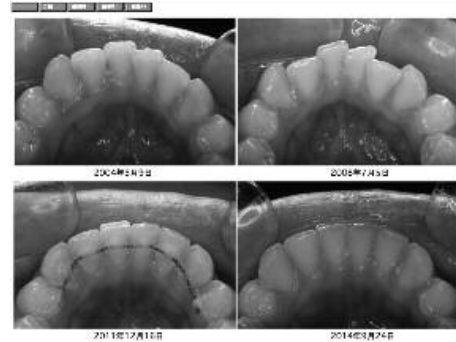


図 10 9 枚表示画面で表示させた状態で、「1」ボタンと「2」ボタンで選択して「比較」ボタンをクリックすると 2 回の比較が簡単にできる。このケースでは、TBI によって 1 ヶ月後に歯肉の炎症が軽減している。



日付をクリック→画像表示してから比較したい写真下の「比較」ボタンをクリック。これを4回繰り返す

図 11 9枚表示画面にある、「比較」ボタンをクリックすると4枚まで登録できる。この機能を使うと4回分の同じ部位を表示させることができる。この症例は、他院で矯正治療を受けた後、リテーナーを中断してしまったために後戻りしてしまった。その後もう一度矯正治療を行っている。



過去4年分の同一箇所の写真を比較した画面が表示される



図 12 まるやま歯科（福岡市）での院内の症例検討会の様子



う蝕または歯周病画面上部ボタン群

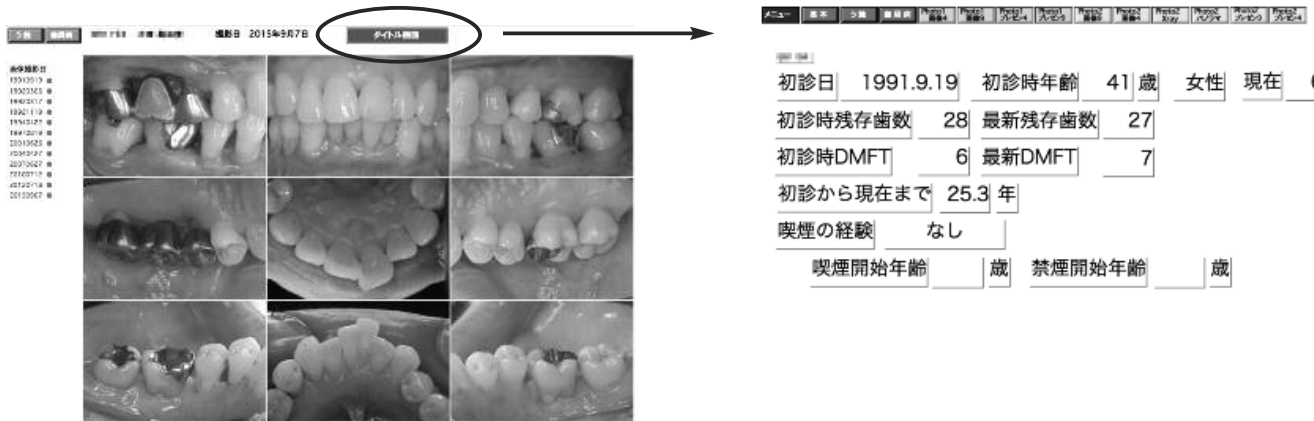


図 13 う蝕または歯周病画面のボタン群「プレゼン」ボタンをクリックすると枠線が消えてそのままプレゼンに使えるように配置した画面に移動する。タイトル用画面にもその画面から移動できる。





ウイステリアネットワーク設定の注意点 2

森 一弘 (アクセス代表)

前回のウイステリア本体の設定に続いて、今回はウイステリアの画像共有フォルダの設定(画像サーバーの設定)について注意点を紹介します。

ウイステリアには4枚や9枚の組写真や、エックス線写真を登録する機能がありますが、これらの写真データはウイステリア本体とは別に、「NewFile」フォルダの中に保存されるというルール化がしてあります。ウイステリアをネットワークで使う場合はこの保存用の「NewFile」フォルダと、登録する前の写真データをおく「OriginalFile」フォルダの2つを共有フォルダの中に作っておく必要があります。今回この共有フォルダを、ウイステリアサーバー機内に設定するという前提で説明いたします。

まずサーバー機がMacの場合ですが、マシン内臓のHDD(又はSSD)をパーティションで区切り、もともとのシステム領域と画像サーバー用の領域に分けます。次にその画像サーバー用の領域のボリューム名を「W」などのアルファベット1文字にします。そしてその領域を共有設定し「NewFile」「OriginalFile」のフォルダをつくります。

次にサーバー機がWindowsの場合は、

マシン内臓のHDD(又はSSD)のシステム領域(Cドライブ)の直下に「W」などアルファベット1文字の名前をつけたフォルダを作成します。そしてこのフォルダを共有設定し「NewFile」「OriginalFile」のフォルダをつくります。

以上が大まかな共有設定の方法で、ウイステリアサーバーと画像サーバーをひとつのマシンに設定できます。また、この設定では、このサーバー機をクライアント機としても使えます。さらに今回の設定で提案した「W」のように、アルファベット1文字で名前を付けることで「Mac」と「Windows」のネットワーク共存使用も可能になります。

続いて、できれば避けたい設定方法ですが、それは、システム領域のHDD(又はSSD)を丸ごと共有設定し、その直下に「NewFile」「OriginalFile」のフォルダを作成することです。これでは、他のクライアント機からサーバーマシンのシステム領域が丸見えになり、サーバー機内の重要なシステムを傷つける可能性があります。

ほかにも、画像サーバーをNAS(ネットワークハードディスク)にする手段もありますが、これはお手軽である反面、データの転送速度が遅くウイステリアで

の写真取込や表示が遅くなる傾向があり、あまりお勧めはできません。もちろん画像サーバー用のマシンをウイステリアサーバー機と別に準備してもかまいません。予算や設置場所に余裕があればそれがベストな選択です。

今回かなり大まかな説明で、しかもパソコン関係があまり得意ではない方にとっては、やはり難解な内容だと思います。さらにこの内容を参考に設定するにも、それなりのネットワークの知識や技術が必要になるので、そこまで掘り下げた具体的な解説をここではあえて控えています。院内にはおそらく、レセコンやデジタルレントゲンなど他のネットワークシステムも存在することでしょう。そういったシステムとの共存も考え、手に負えない場合は、やはり専門家にご相談されることをお勧めいたします。

今回の内容について、弊社ウイステリアサポートホームページ(URL <https://www.access-dental.jp>)の「ウイステリア注意点」の「画像サーバーの設定方法」にて動画で説明をしておりますので、こちらをご参考になさってください。

☆ アクセス

〒842-0033 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町豆田2103-13
TEL.0952-51-1776 ・ FAX.0952-51-1767
携帯090-1920-7894
URL <http://www.access-pcdoc.jp>
E-mail kazu@access-pcdoc.com

○第14回 認証ミーティング

日時: 2017年7月2日(日)
場所: 千里ライフサイエンスセンター

○兵庫ヘルスケア& K-WAVE 講演会

日時: 2017年8月27日(日)
場所: 三宮コンベンションセンター
503号室

演者: 相田 潤(東北大学 准教授), 岡 賢二(吹田市開業), 藤本省三(神戸市開業)

参加費: 6,000円(昼食代込み) 予定。

問い合わせ: 丸山歯科医院

maruyama.dental@icloud.com

非会員の参加可能です。ぜひお知り合いをお誘いのうえご参加ください。

○ヘルスケアミーティング 2017

日時: 2017年10月8・9日(日)
場所: 秋葉原コンベンションセンター

○スタッフと学ぼう!

ヘルスケア型診療導入セミナー(仮題)

日時: 2017年11月26日(日)
場所: ハーネル仙台

参加費(昼食代込):

開業医 15,000円

勤務医・医局員 5,000円

スタッフ 3,000円(スタッフのみ参加の場合1人目は15,000円)

学生・研修生・大学院生 1,000円

内容: 歯科衛生士によるプレゼンなど

○ウイステリアセミナー(福岡)

日時: 2017年11月12日(日)

場所: 未定



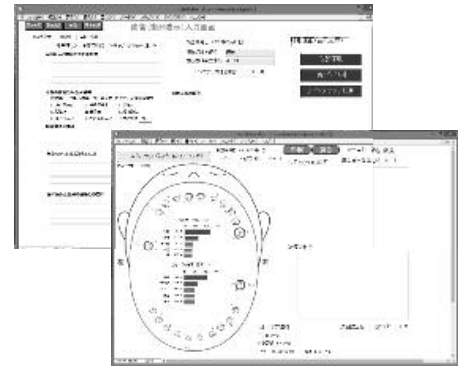
企画商品
Ver. UP

ウイステリア Pro5.1 マイナーバージョンアップのお知らせ

PerioAssistant での詳細入力画面がさらに便利になりました。

- ・患者さんのお口の状態を前回と比較して手渡せる書類が作成できるようになりました（歯管用の書類もプリントが可能！）。
- ・来院履歴「処置」「メンテ」も PerioAssistant の入力力で自動で入力されます！
- ・最終来院日を入力で来院履歴「メンテ」に自動入力。
- ・ウイステリアに医院情報を入力可能になりました。リコール葉書印刷時に医院名を印刷可能。

5月より予約開始します。（発送は5月中旬以降）
メールまたはホームページよりお申し込みください。



差替 CD-Rom 送付代：2,000 円（税別）

※新規/下位バージョンからアップされる場合はウイステリア Pro 5.1 の頒布となります。

ヘルスケア フォーラム

ウイステリア ベーシックセミナー

2017年2月19日 神戸芸術センター

ゆくゆくは客観的に医院の力を分析
できるようになりたい



久米 徹（神戸市開業）

2017年2月19日（日）神戸市の神戸芸術センターにてウイステリア・ベーシックセミナーが開催され、歯科衛生士とともに参加しました。

当医院ではメンテナンスに来院されているにもかかわらず蝕や歯周病が進行してしまうことを何度も経験しました。そのような患者さんを減らすためにヘルスケア歯科学会に入会しました。そして、患者さんの齶蝕や歯周病を管理するうえで様々なデータを蓄積し分析するためにウイステリアセミナーを受講することにしました。

まずセミナーでは大西歯科の藤木省三

さんが「何のためにデータを蓄積する必要があるのか？蓄積することでどのようなことが解ってくるのか？」具体例を挙げて説明していただきました。久米歯科もゆくゆくは大西歯科のように客観的に医院の力を分析できるようになりたいと思いました。

次に、森一弘さん（アクセス・佐賀県）のウイステリアを使ううえでの注意点というお話でした。患者検索時に患者データを削除しないための方法や写真取り込み時の写真回転方法、パソコンの結露や高温化でのトラブルの回避方法など普段考えていないような工夫を教えてくださいました。特に、冬に暖房をつける前にパソコンの電源を入れることで結露防止になることが印象深かったです。

最後に藤木さんがウイステリアの基本的なデータ入力、分析方法を動画でわかりやすく説明していただきました。なか



でも家族形態を把握するのに電話番号を使用するのはぜひ行いたいと思いました。ワードやエクセルのように「戻る」ということはできないので気を使いますが、いろいろな検索ができる点は素晴らしいソフトであると思います。導入することを決定しました。1回受講するだけでは、なかなかすべてを理解しにくいと思いますが、ホームページのほうにもアップされるようなので見返して再勉強できるので活用したいです。

「我が子同然なのだなあ」愛情までもが伝わってくるセミナー



山本泰子（事務スタッフ・丸山歯科医院）

ウイステリアセミナーの参加は昨年続き2回目でしたが、毎回得るものが違い、今回もあつという間の1日でした。

ニュースレターを読むだけでは知ることのできない、開発の歴史や裏話、ウイ

ステリアにかける思いなど、藤木省三先生やアクセスの森 一弘さんの生の声を聞けましたし、普段ウイステリアを使って出てきた疑問点も、直接質問して解決することができました。

歯科用ソフトウェアは他にも数多くあるようですが、さまざまな検索方法で得られたデータをヘルスケア型診療に活用できるのは、来院履歴などの独自の機能を盛り込んで開発されたウイステリアの最大の特徴だと知りました。様々な検索

のケースが紹介されましたが、当院はウイステリアのすべての機能を使いこなせておらず、まだまだ活用できていないと感じました。今後はいろいろな検索パターンにチャレンジして、スタッフや患者さんに役立ててもらえるようにしていきたいです。

講義の中で藤木先生が「自分があの世に行った後くらいに、たくさんの人が『使って良かった』と思ってくれるといいなと思う」と言っておられ、先生にと



ってウイステリアは我が子同然なのだなあと、愛情までもが伝わってくるセミナーでした。



歯科衛生育成プログラム基礎コース

2017年3月19・20日 太陽歯科衛生士専門学校

自信にもつながり、未熟さを痛感する機会でも…



川縁春歌（歯科衛生士・沼澤歯科医院）

歯科衛生士1年目と経験が浅く、知識も技術もまだまだなため、歯科衛生士育成基礎コースを参加しました。

5日目の午前中ではSRPについて学びました。SRPでは根面を損なわないで歯石を取り除くことが大切で、上皮性付着や結合組織性付着など形態についての知識を教えてくださいました。SRPをするうえで歯根の形態を理解しておくことの重要性を改めて学びました。

また患者さんへの説明の仕方として、「クリーニングしますね」というより、「歯周病の治療をしていきますね」と目



的を伝えたほうが、患者さんがより治療を理解してくれ、説得力があると学びました。言葉一つで信頼に関わってくるので患者さんに不安を与えないような表現を意識していきたいです。

午後には口腔内写真と歯周組織検査の検定がありました。口腔内写真の検定では事前にモデルとなる方の口腔内写真を見せてもらい、ミラーの開き具合や唾液の飛ばしやすさなど、とても参考になりました。検定を受ける緊張感も少し和らぎ、患者さんの表情や構図、唾液などを意識して行うことができました。

歯周組織検査の検定では検査員がウォーキングストロークやプローブの挿入角度、コンタクト直下の測定、ミラーの使い方など細かく評価してくれました。決められた検査時間や近くでの審査の目など緊張感のあるものでした。普段意識しないことは本番でできるものではないと改めて感じ、力不足さが身にしました。しかし評価してくれた方々が模型を片手に熱心に、根気強く指導してくれ、改善点が具体的にわかり、より頑張ろうという気持ちになりました。

緊張感のある空間での検定は自信にもつながり、未熟さを痛感する機会でもあり

ました。普段の診療で経験しないことなので、とても有意義な時間になりました。

歯科衛生士育成基礎プログラムを通してヘルスケア診療の基礎を学び、そこで重要な歯科衛生士の役割や規格性のある口腔内写真の撮り方、シャープニングの仕方など、濃く、贅沢な経験となりました。ここで学んだ知識は普段の診療で活かし、技術はさらに向上するよう励みたいと思います。

歯科衛生士として働いていくことが益々楽しみになりました



下斗米美和（歯科衛生士・ゆいとぴあ歯科医院）

私は岩手県盛岡市にある、ゆいとぴあ歯科医院で勤務しており、歯科衛生士となって2年が経ちます。私は仕事をするうえで

- ・自分のスキルアップのため
 - ・患者さんにより質の良い医療を提供するため
 - ・ゆいとぴあ歯科医院のため
- という、三つのことを大切にしながら仕事をしています。

「一緒に働いている先輩スタッフに少しでも近づきたい!」、「今よりも歯科衛生士として、一人の女性として、もっと輝きたい!」という想いがあったことと、

今回このセミナーが東京で開催されることを知り、自ら参加を決めました。

3月20日コース最終日、この日の午前中はSRPの相互実習を行いました。

専門学生時代に習った基礎だけでは、診療中苦戦してしまうこともあります。参加者1人につき、ヘルスケアスタッフが1人ついてくれるという、なんとも贅沢な練習でした。私は、普段の練習・診療を通して疑問に思っていること、悩んでいることなどをたくさん質問しました。「私だったら○○するかな」、「もう少し患者さんの向きを…」とひとつひとつ丁寧に教えてくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。

基礎はしっかりと押さえたうえで、患者さん、そして自分自身が辛いやり方を考える。今回習ったことをもとに、これからも日々考えて診療をしていき

いです。

また、午後にはメンテナンスの長期にわたる症例や、歯科衛生士としての役割に関する講義を受けました。

私は幼い頃から母に連れられ歯科医院へメンテナンスに定期的に通っていました。そのときに優しく話しかけてくれる歯科衛生士さんに憧れ、私も歯科衛生士になることを決めました。だから、今こうして歯科衛生士として働いていることは、とても嬉しいです。何より毎日が充実しておりとても楽しいです。とは言っても、歯科衛生士としてまだまだ未熟な私は、長期にわたってメンテナンスをした患者さんはまだいません。そのため、今回この講義を聴き、患者さんのモチベーションがどんどん高くなっていく様子、患者さんとスタッフの間に信頼関係が構築されていく様子なども症例と

一緒に学ぶことができ、今後歯科衛生士として働いていくことが益々楽しみになりました。

最後に、私はこのヘルスケアに参加して、たくさんの技術と知識を学び、そして、多くの学びの友にであうことができ、本当に良かったと思います。

これで満足したり、ここで学ぶことをやめたりするのではなく、これからさらに成長できるよう、日々頑張っていきたいと思います。



タバコフリーサミット 2017・東京

と き：5月27日(土) 10:00～18:00

ところ：東京都医師会館（東京・御茶ノ水）

主 催：厚生労働省、東京都医師会、日本対がん協会

申込み：<http://www.tobaccofreesummit.tokyo>

※本学会は、歯科系学会としては唯一の後援団体です。

参加無料

- 10:30-11:50 シンポジウム：「タバコフリーオリンピックをめざして。」
座長：今村 聡（日本医師会副会長）
基調講演：「受動喫煙防止対策の徹底について」正林督章（厚生労働省健康局健康課課長）
討 論：「国際水準の政策実現に向けて～日本の課題と期待～」
プレゼンテーション「みんなでタバコフリー社会へ。」
- 14:10-15:10 タバコ会社の未来型マーケティング戦略：デバイス・チェンジ
座長：望月友美子（日本対がん協会）、榎田尚樹（国立保健医療科学院）、
岡本光樹（岡本法律事務所）、野村英樹（金沢大学）
- 15:10-16:10 喫煙者への未来型アプローチ大作戦：禁煙支援の新たな潮流
座長：蓮沼剛（東京都医師会理事）、北田雅子（札幌学院大学）、豊田剛一郎（メドレー）、
佐竹晃太（日本赤十字社医療センター・キュア・アップ）
- 16:20-17:20 繋がりがつくりだす「タバコのない社会」：「地域」・「健康」
座長：小野崎耕平（日本医療政策機構）、荒井敏（ちょうふタバコ対策ネットワーク）、
金森晶作（はこだて未来大学）、村松弘康（東京／日本橋・禁煙推進研究会）
- 17:20-17:55 協働でつくりだす「タバコのない未来」：共通のビジョンに向かって
座長：中久木一乗（タバコ問題首都圏協議会）

第14回 認証ミーティング

2017年7月2日(日) 10:20～16:50

千里ライフサイエンスセンター 6F 豊中市新千里東町 1-4-2 (<http://www.senrilc.co.jp/index.html>)

認証! 正確には、「健康を守り育てる歯科診療所」認証。学会が「健康を守り育てる」ために必要な一定条件を満たす診療所をおおやけに認証する制度です。本会には、いま流行の認定医や専門医の資格制度はありません。重要なのは、個人の技術だけではなく、医療機関としての医療の質だからです。

ノミネートした診療所が、公開の場でプレゼンテーションを

します。審査には外部の目(外部審査員2名)も加わりますが、事前に通院患者による評価(第三者宛郵送式)を受け、公表されます。プレゼンターは聴衆に審査され、質問の矢が飛んできます。ですから、わずか20分のプレゼンが真剣勝負なのです。どなたでもこの真剣なプレゼンを見て、ヘルスケア型の診療所づくりを学ぶことができます。

今回は、てんこ盛り! 6つの診療所が審査を受けます。

日本ヘルスケア歯科学会について(杉山精一)

認証診療所とは(藤木省三)

認証におけるポイント(斉藤 仁)

ランチョン企画「ランチのおじゃま」

(秋元秀俊, 杉山精一, 藤木省三)

参加者の皆さんのお弁当の時間を利用して、認証およびヘルスケア型の診療に関して、フロアからちょっと「聞いてみたいこと」を拾い、答えていただきます。

6つの診療所がエントリーしています。

西村歯科(泉大津市) / こんどう歯科医院(神戸市) / おおい歯科(岸和田市) / たんぼぼ歯科クリニック(茅野市) / dental office おおとも(札幌市) / カメリアデンタルクリニック(大村市)

*外部審査員

中村雅美さん(元日経新聞編集委員)

和田恵美子さん(京都学園大学 健康医療学部 看護学科 准教授)

□お弁当代: 1,000円 □懇親会費: 1,000円

お弁当準備のため、事前に事務局までお申し込みください。費用は当日会場で集めます。

懇親会は17:00より別室で予定しています。

変化を診るメンテナンス

ヘルスケアミーティング 2017

2017年10月8・9日(日・月祝)

秋葉原コンベンションホール(千代田区外神田 1-18-13 秋葉原ダイビル 2F <http://www.akibahall.jp/index.html>)

10/8 開場 12:30 開会 13:30

13:30 趣旨説明: 杉山 精一
13:35 変化を診るために: 藤木 省三
14:20 変化を診るために必要な実践例から: 高橋 啓
15:25 中期症例を通して変化を診る: 千草 隆治
15:55 長期メンテナンスからみえてくること: 藤木 省三
——うまいくメンテナンス, うましくないメンテナンス
16:40 質疑応答
17:00～18:10 交流会
18:30～20:30 懇親会 (TRATTORIA Alioli: 秋葉原 UDX 1F)

10/9 開場 9:00 開会 9:30

9:30 趣旨説明: 杉山 精一
2016年のカリエスリスクアセスメントの見解
9:40 講演1: 高橋 信博(東北大学歯学部 教授)
口腔バイオフィルムを理解する
「何がいるか?」から「何をしているか?」へ
10:50 質疑
11:10 講演2: 福島 正義(新潟大学歯学部 教授)
根面う蝕を知る
11:50 質疑
13:00 ポスター表彰など
13:20 変化を診るためのカリエスリスクアセスメント
杉山 精一
13:45 診療室でのカリエスマネジメント その1 さいとう 歯科
14:40 診療室でのカリエスマネジメント その2 田中 歯科クリニック
15:25 ディスカッション
高橋 信博 福島 正義 斉藤 仁 田中 正大 杉山 精一

参加費	会員	非会員
歯科医師	12,000円	15,000円
その他	5,000円	8,000円
懇親会	4,500円	
申込登録をした学生・研修医	無料	

□お申し込み・お問い合わせは…

日本ヘルスケア歯科学会事務局 Fax 03-3260-4906 center@healthcare.gr.jp

このニュースレターに同封のフライヤーもご利用ください。学会ホームページ・スマートフォンからも申込可能です。

